

# 1 専門学校講師の指導 科の枠を超えた 専門的な資格取得

山陽高校は普通科に加え、商業系の情報会計科、工業系の機械科の三科で構成されており、それぞれの科で専門的な授業が行われています。この強みを活かし、科の枠を超えて専門的な資格を取得することが可能です。

また、提携している専門学校の講師をお招きして、高校に在学しているながら、ほとんどの講座を追加の費用なしで受講することができます。\*

人気の講座は  
 公務員試験対策講座  
 医療事務資格取得講座  
 ホームヘルパー2級取得講座  
 秘書検定対策講座

\*一部資格講座については追加の費用が発生する場合があります

# 2 完全男女共学 普通科 情報会計科

普通科（特進コース・進学コース）、情報会計科は完全男女共学となりました。女子定員枠もなくし、幅広く女子生徒を受け入れることができるようになりました。部活動においても女子クラブを強化。勉強に部活動に、学園生活を一層充実させるための準備をしています。



広島未来をつくる。

# 平成25年度の 山陽高等学校

# 3

授業規律  
 礼儀作法  
 徹底指導  
 単位  
 確立  
 学習

クラブ活動と毎日の学習の両立をはかるため、山陽高校ではクラブ生に対して、学級だけでなくクラブごとに生徒の学習状態をチェックして指導しています。

加えて、自立的な社会人を目指して挨拶をはじめとする礼儀作法についても丁寧に指導を行っています。

また、学校生活の基本は授業にある、という考えに基づいて取り入れた、「山陽スタンダード」による指導は、軽微な規律違反に細かく丁寧に対応して段階的に指導を深めていくことで、授業規律の確立に大きな成果を挙げています。

普通科特進コースにおいては国立大学進学とクラブ活動の両立を、普通科進学コース・情報会計科・機械科においては様々な資格取得とクラブ活動の両立をはかるため、全科で足並みをそろえた1週間を単位とした時間割を導入しました。具体的には、月曜日の放課後に各種講座を2時間、木曜日の放課後に1時間設定し、それぞれが進学講座・資格取得講座に取り組んだ後、クラブ活動となります。特進コースにおいては隔週の土曜日に進学講座を午前中に開催します。



# 4 クラブ活動も勉強も 週単位で考える新カリキュラム